

地域自立支援協議会交流会

東京都自立支援協議会 令和7年度活動方針

当事者が望む地域生活を支える相談支援とは何かを考える。

地域自立支援協議会委員や事務局の皆様に加えて、相談支援等専門部会の委員の皆様や当事者委員の皆様など広くお声かけして頂き、複数でのご参加をお待ちしています。

- 開催日時：令和7年8月26日（火曜日）
午前10時から午後4時30分まで
- 開催場所：東京都社会福祉保健医療研修センター
（東京都文京区小日向四丁目1番6号）
- 対象者：各区市町村の地域自立支援協議会関係者
- 内容：以下のとおり予定しています。

申込期限
7月25日
（金曜日）

話題提起	午前10時～午前11時50分
	東京都自立支援協議会からの情報発信 ・私が相談させてもらった人達 東京都自立支援協議会委員 小林 可奈 ・相談支援 当事者であり支援者であること 東京都自立支援協議会委員 能松 七海 ・東京都における相談支援の現状と課題 及び相談支援の質を高める手立てについて ～相談支援の特別アドバイザーの立場から～ 東京都自立支援協議会委員 岡部 正文 トークセッション ・当事者が望む地域生活を支える相談支援とは何か 進行 東京都自立支援協議会会長 石渡 和実
グループ討議	午後1時～午後2時40分
	テーマ ・共通テーマ：相談支援って何？誰のためにあるの？ ⇒相談支援とは？「計画を立てる」、「困った時に相談できる」それとも……。当事者が安心して話せる環境や支援者の姿勢、信頼関係の築き方などを共有しよう。 ・選択テーマ(例)：“したいこと”を引き出す相談支援 ⇒「困っていること」に注目しがちだけど「やりたいこと」の相談は遠慮していませんか？本人の希望を尊重する支援の在り方を考えてみよう。
全体会	午後3時～午後4時30分
	・自治体ごとにグループ討議での成果を共有し、地域で活用できる活動を発表

- ・グループ討議は、東京都自立支援協議会委員を進行役として、相談支援等専門部会の皆様や当事者委員を交え、1グループ8人程度で行います。
- ・全体会ではグループ討議での成果を全体で共有し、地域に持ち帰る内容を発表します。

